

～本牧にできたアメリカが 日本になるまで～

米軍接收地の歴史



フェンス越しに見える米軍住宅
(横浜市八聖殿郷土資料館提供)

終戦後やって来た連合軍に
横浜の多くの地域は占領されました。
まだ日本が貧しかった時代、
その後の高度経済成長の時代、
金網越しに見たアメリカの豊かな生活、
その接收と返還の歴史を今一度振り返ります。

日程

6月4日(日)

時間

午前10時～12時

場所

なか区民活動センター研修室

参加費

300円

定員

30名(先着)

申込方法

5月11日(木)から電話、または来館で
なか区民活動センターまで
〒231-0021 横浜市中区日本大通35 中区役所別館
電話：045-224-8138

講座内容のご案内

米軍接收地のお話、特に本牧にあった広大な海軍家族住宅地を中心として、接收、施設の概要、返還過程、その後の開発についてなどの歴史を、本牧にある八聖殿郷土資料館館長 相澤竜次氏にお話していただきます。

主催 ヨコハマ歴史茶論
協力 なか区民活動センター



本牧通りを走る市電 (横浜市八聖殿郷土資料館提供)